

國學院大學
栃木中学高等学校
〒328-8588
栃木市平井町608
☎(0282) 225511
校報編集委員会

中学・高等学校長 青木一男



この恵まれた環境を存分に活かし、あらゆる機会を自分の挑戦の場として、高い目標に向かって全力で向かっていってほしいと思います。

しかし、なかなか目的に達することができないこともあるでしょう。前に進み

「バル化の波が否応なしに押し寄せ、時代は急速に変化しています。そして2023年、皆さんが大学入試に臨む年にすでに試験が大きく変わり、判断力、思考力、表現力などの力が主に問われるようになります。本校でも、それに対応する

戦してこそ、その分成長し強さを身に付けることができます。さらには、他人の痛みや悲しみも分かるようになるものなのです。

学び続ける

められることは多かったのですが、その答えは、「皆さん、本当によく挨拶をする学校ですね」というものでした。こうした何気ない挨拶ひとつが、人の心を打つ

統をよく学び、道徳心を養い育て、立派な日本人になるように」と諭され、國學院大學はこの精神を継承してきました。ですから本校は、この國學院大學の精神に沿い、「人格の陶冶に重きを置いて、理性と情操の豊かな視野の広い人間形成」を教育目標にしています。これを具体的に表したものが「たくましく 直く 明

それは、諸君には無限の可能性があることを信じているからなのです。初代学
校長の佐々木周二先生は、
心・頭・体の三つの力をバ
ランス良く鍛えよ、とよく
おっしゃっていました。自
分の持っている力を発揮さ
せ、ぜひ自らの可能性に挑
戦し、夢そして目標を實現
させましょう。

これからの國學院大學

校 訓 碑

とは、しっかりとした知識や技術を獲得することです。本校教育の大きな特長の一つは、教員たちがいつでも皆さんの質問に答えたり、分からないことがあったら徹底的に分かるまで教えたという、温かく、時には厳しく指導する体制です。安心して学び、自らの意志で貪欲に自己を高める気概を持って、学習活動に取り組ん

そして、人としての基本の
もう一つとして、自分が置かれて
いる状況に対する感謝の気持ちを持
つようににしましょう。さらに、素直
にその「ありがとう」の感謝の気持ち
を表してほしいのです。そうして将来、
今度は皆さんが、「他者のために」とい
う気持ちを持つて社会に貢献できる人
間になることを期待しています。

本校は私学です。私学には建学の精神があり、それを教育の基本に置いています。本校は國學院大學の附属校であり、國學院大學の

です。この校訓は、神道の精神である「浄明正直」から来ており、何事にも負けないたくましさ、そして素直で明るく、さわやかな心を

今までと比べものにならないほど、様々な挑戦への可能性が広がります。本校は様々な特色ある教育を展開しています。皆さんには、

の前には必ず壁は出てきます。逆にその時こそが好機です。挫けることなく、努力は裏切らない」ことを信じ、進んで困難なことに挑

人としての基本
本校を訪れたある中学校の先生に、本校の感想を聞いたことがあります。今までの施設や環境面の良さを褒

タートです。諸君の未来は希望に満ちています。大きな志と夢を抱いて、これらの3年間及び6年間に力強く歩んでいきましょう。





本学園理事長

木村好成 先生

紹介

木村好成先生は、昭和41年に短期大学事務次長、生課長として学園に奉職。学園評議員、事務局長、常務理事、第2代高等学校長、初代中学校長など要職を歴任し、平成15年、第4代理事長に就任。中学校創設、高等学校改革をはじめ、多くの業績を残された。建学の精神と前理事長佐々木周二先生の教育思想を継承し、学園の教育を牽引されている。また、國學院大学理事、伊勢神宮評議委員など、対外的にも要職に就かれている。

令和2年度 國學院大學栃木中学・高等学校

校務分掌一覧

学事顧問 川福 基之
 中学・高等学校長 青木 一男

教頭 (中学・高校) 飯村友季子
 校務委員会 (中学主任) 坂本 一成

木村 好成 川福 基之
 青木 一男 飯村友季子
 五十嵐昭一 後藤 史彦
 島田 利文 西沢 敏
 實島 範朗 小藤 清
 大塚 伸一

学年主任会
 ◎實島 範朗 鯉坂 和幸
 瀬賀 正博 伊藤 健一
 中島 亨 村山 優一
 丸山千賀子 飯泉 幸子
 村井 裕一 小田 智巳

〔教務〕
 津田 恵美 坂本 嘉史
 遠藤小百合 鯉坂 和幸
 篠原 慎二 君嶋 砂織
 岡田 茜 島田 秋
 木村 圭佑 北川 嘉則
 田中 千鶴 中田 勇樹
 〔ボランティア〕
 筒井 健介 綾川 史織
 〔教務庶務〕

進路学習指導部

部長 後藤 史彦
 (進路担当主任) 小田 智巳
 (学習担当主任) 村山 優一
 (中学主任) 村井 裕一
 (就職担当主任) 服部 正幸
 (小論文担当主任) 堀越 太輔
 (ICT担当主任) 西村 俊治

〔進路〕
 飯泉 幸子 實島 範朗
 關谷 恒和 丸山 貴行
 長嶋 良治 丸山千賀子
 中島 亨 瀬賀 正博
 鯉坂 和幸 篠原 慎二

〔生徒指導〕
 部長 島田 利文
 (中学主任) 秋山 道治
 (通学指導担当主任) 葎葉 国士
 (生徒指導) 篠原まゆみ
 野村 拓矢 鈴木 英範
 堀越 太輔 三好 一郎
 新井 聖貴 福田 雅一
 中田 勇樹 曳地 俊一
 関口 勝洋 佐藤健二郎
 岩島 修平 吉岡航太郎
 加藤 正子 篠原まゆみ

〔入試広報部〕
 部長 飯村友季子
 (高校主任) 中川 和人
 (中学主任) 菅又 和彦
 (広報担当主任)

〔寮〕
 三浦 純 河村 裕平
 宮崎 宏江 君嶋 砂織
 柄目 直人 刀川 千恵
 市塚 太郎 伊藤 淳一
 万道 朋也 岡田 有平
 田中 千鶴 佐藤 鷹史
 双木 俊介 戸張 真衣
 吉岡航太郎 長山 航貴

〔委員会〕
 委員長 吉岡 肇
 副委員長 服部 正幸
 委員長 篠原まゆみ
 副委員長 坂本 嘉史
 委員長 柄目 直人
 副委員長 三好 一郎
 委員長 曳地 俊一
 副委員長 中田 勇樹

〔部活動運営委員会〕
 委員長 飯島 康弘
 副委員長 横地 夏彦
 委員長 島田富美江
 副委員長 長嶋 良治
 委員長 吉野 晋一
 副委員長 寺内 正行
 委員長 宮崎 宏江
 副委員長 鈴木 英範
 委員長 佐藤 晴彦
 副委員長 野村 拓矢
 委員長 市塚 太郎
 副委員長 氏家 真
 委員長 万道 朋也
 副委員長 佐藤 鷹史
 委員長 丸山 芳史
 副委員長 柳田真之介
 委員長 吉岡航太郎
 副委員長 河本 稜太
 委員長 長山 航貴

〔国際交流委員会〕
 委員長 大島 秀郎
 副委員長 綾川 史織
 委員長 田原 千晶
 副委員長 吉野 晋一
 委員長 瀬賀 正博
 副委員長 鯉坂 和幸
 委員長 佐藤 理子
 副委員長 田中 千鶴
 委員長 宮田 夏湖
 副委員長 佐手 澄江

〔環境美化委員会〕

<https://www.kokugakuintochigi.jp/junior>

<https://www.kokugakuintochigi.jp/junior>

中高一貫コース・中学校

教頭 飯村 友季子
(外国語科)



入学おめでとうござい
ます。新しい制服に身を包み
新鮮な気持ちで入学式を迎
えたことと思います。いよ
いよ「國栃」での6年間はス

学年主任 村井 裕一
(外国語科)



ご入学おめでとうござい
ます。皆さんは中高一貫第
25期生となります。新しい

1年1組担任 三好 一郎
(理科)



スタートします。学習はもち
ろん、学校行事や部活動な
ど、どんなことにも「その
気」になつて全力で取り組
んでいきます。皆さん
には、まだ自分でも気づい
ていないたくさん可能性
が秘められています。その
可能性を最大限に伸ばすた
めに、共に入学した仲間と
切磋琢磨しながら一歩一歩
前進していきましょう。そ
うして過ごした6年間は長
い人生の土台となり、大き
な財産となるはずです。

仲間と共に勉強や部活動、
学校行事に積極的に挑戦し
て下さい。一つひとつの体
験や積み重ねが大人として
の物事のとりえ方や考え方
そして行動につながります。
この25期生全員が互いに
認め合い、切磋琢磨し合える
エネルギー溢れる集団に成
長して欲しいと思います。2
3年生の先輩方も皆さんを
温かく迎えてくれるはずで
す。新しい中学生生活を楽
しく過ごしていきましょう。

入学おめでとう、これか
らの生活を充実させるため
は「準備すること」です。さ
あ何をしようとする時にな
つて考えるよりも、次は何
しようかと決めてその時を待
つ方ができる事も多くなり
ます。未来の事を想像しな
がらまず明日の準備をし
てみましょう。

1年2組担任 吉野 晋一
(外国語科)



新入生の皆さん、ご入学
おめでとうございます。皆
さんが小学校の6年間で身
につけた力を伸ばしながら
本校でさらに多くのことを
学んで成長できるようサポ
ートしていきます。縁あつ
てここに集まった仲間たち
と一緒に、楽しく充実した
中学校生活にしましょう。

副担任 津田 恵美
(国語科)



入学おめでとうございま
す。今、皆さんの心の中に
は、かわいらしい「やる木」
の芽が顔を出していますね。
この自然溢れる太平台で
様々なことに挑戦しながら
成長に必要な養分をしっか
りと蓄えましょう。それぞ
れの芽が良質な木に成長す
ることを期待しています。

副担任 柄目 直人(保健体育科)



入学おめでとう。3年後、

皆さんはどんな生徒になつ
ていたいですか？國學院栃
木には皆さんが成長できる
環境が沢山用意されていま
す。失敗は成功の基、自ら
積極的に多くの事にチャレ
ンジして下さい。教員も皆
さんと共にチャレンジして
いきます。共に成長して
いきましょう。

令和2年度 中学校 部活動顧問一覧

部 名	顧 問
バスケットボール部	石田
サッカー部	岡田有 中田 (敦山)
柔 道 部	服部 万道
野 球 部	勝沼
弓 道 部	佐藤健
体 操 部	加藤
ラグビー部	三好 吉岡肇
剣 道 部	篠井
陸上競技部	吉野 坂本嘉 西村
卓 球 部	篠原慎 市塚 (貴島)
吹 奏 部	戸張
応援部	宮崎宏 島田富
ミュージカル部	田中 (三枝)
箏 曲 部	田原
天 文 部	西沢
茶 道 部	遠藤 菅
写 真 部	大月
華 道 部	飯泉
美 術 部	丸山芳
書 道 部	氏家
英 語 部	村井 吉野
科 学 部	小田 (三好)

中高一貫コース・高等学校

中高一貫コース主任 鰐坂 和幸
(数学科)



皆さんは、自分の夢や目
標を公言することが出来
ますか。出来る人は、その
実現に向けての努力を行っ
ています。

1年1組担任 小田 智巳
(理科)



高校入学おめでとうござ
います。これからは、国栃
中での様々な経験を土台に
して、新しいことに積極的
に向かう姿勢が大切です。
高校ならではの経験をたく
さん積み重ねて、充実した
3年間にして下さい。君た
ちの成長を楽しみにしてい
ます。

副担任 吉岡航太郎
(保健体育科)



ご入学おめでとうござい
ます。自分自身の母校で再
びみなさんと学び合えるこ
とを嬉しく思っております。
高校での3年間は人生の土
台となり、皆さんが社会で
生きる糧となります。共に
学び、共に成長できるよう
一緒に頑張っていきたいし
ょう。宜しくお願い致します。



皆さんへ 担任の先生方より



S 1組

伊藤 健一
(理科)

特別選抜S・
特別選抜・
選抜コース
第1学年主任

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる本校での高校3年間は、人生の土台を築く上で、もっとも大切な期間となります。学力向上とともに人間性を高めていくためにも、学習や部活動、種々の学校行事等すべてにおいて、絶えず高い目標を掲げ、新たな仲間とともに全力で取り組んでいって下さい。新しい高校生活に、期待よりも不安を抱えている新入生もいるかと思いますが、「たくましく直ぐ明るくさわやかに」の校訓のもと、みんなで頑張っていきましょう。



T 3組

綾川 史織
(外国語科)

入学おめでとうございます。これから始まる3年間、どのような高校生活にするかは自分次第です。自分の限界を決めず、新しい事に沢山挑戦していきましょう。本校で一生の仲間と出会い、将来の夢を見つけ、心身共に大きく成長してくれることを期待しています。



T 2組

河本 稜太
(地歴公民科)

ご入学おめでとうございます。皆さんには、國栃生だという誇りと自覚を持ちながら日々の生活に意義を見出し、自身の中に眠る可能性を見つけられる一年にして欲しいと思います。皆さんの可能性を拓く一助となるよう、情熱を持って全力で取り組みます。



T 1組

関口 勝洋
(数学科)

入学おめでとうございます。高校生活の中で、何事においても「やってみよう」と努力し、前に進む習慣を身につけましょう。その歩幅は、その時々状況や事情によって一歩でも半歩でも構いません。要は何ごとに対しても諦めないということです。一緒に頑張りましょう。



S 2組

堀越 太輔
(国語科)

入学おめでとうございます。高校3年間はこれからの人生の土台を築く時期です。不安もあるかと思いますが、私たちが全力で皆さんを支えていきます。だから、皆さんも何事においても挑戦する姿勢を忘れず、常に全力で取り組むようにしましょう。

区分	部 名	顧問
文 化 部	1 華道部	飯泉 (白石)
	2 英語部	村田 吉野
	3 美術部	丸山芳
	1 写真部	大月
	2 書道部	氏家 鈴木
	3 パソコン部	菊元 島田秋 (谷口)
	4 クッキング部	島田富 (平田澄)
	5 演劇部	横地
	6 化学部	市塚
	7 茶道部	遠藤 菅 (白石)
	8 歴史部	北川 佐藤理
	9 ミュージカル部	田中 手呂内 (三枝)
	10 箏曲部	田原 石原 岡田茜 (相) (丹野)
	11 天文部	西沢 (刀川)
	12 囲碁・将棋部	坂本充 関口



A 2組

塩谷 隼冬
(外国語科)

ご入学おめでとうございます。新しい環境で生活していくことに不安を感じている人も少なくないと思います。3年間はすぐに終わってしまいます。少しずつこの環境に慣れていきながら充実した日々を送ってください。1年間よろしく願います。



A 1組

丸山 芳史
(芸術科)

ご入学おめでとうございます。皆さんとこれからの3年間で共に過ごせることを私自身とても嬉しく思います。高校生活は一生のなかでもとても貴重で、思い出深く残っていくものです。一日一日を大切に何事にも果敢に挑む姿勢で共に頑張っていきましょう。



文理コース
第一学年主任
丸山千賀子
(国語科)

入学おめでとうございます。
高校の3年間は今後の人生の土台となる、とても大切な時間です。自分の3年後、十年後をイメージし、学習はもちろん、学校行事も部活動も手を抜かず、「昨日の自分より一步進んだ今日の自分」を目指して、主体的に取り組んでください。
この國學院栃木に集った仲間との縁を大切に、問題を乗り越えていく「たくましさ」をもって、周りの話を「直ぐ」聞き、周りを「明るく」して、「さわやかに」学校生活を一緒に送りたいです。



新入生の 1年生の学年主任



B 4 組
岩島 修平
(情報科)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
高校3年間を通して社会に貢献できる大人としての基礎を学びましょう。そのためにも、挨拶や礼儀、言葉遣い、提出物の期日を守るなど、当たり前のことを当たり前にできるようにしていきたいです。



B 3 組
宮田 夏湖
(保健体育科)

ご入学おめでとうございます。
皆さんとの新しい出会いを嬉しく思います。高校での学びが人生の土台となるよう、悔いのない学校生活を送ってください。皆さんの成長を、心から楽しみにしています。充実した高校生活が送れるよう、一緒に頑張りましょう。



B 2 組
佐藤 晴彦
(外国語科)

今の時代は私たちの予想をはるかに超えるスピードで変化を遂げています。高校生活はその準備をする重要な時期であるとともに、一生の進路を決める可能性の高い時期でもあります。様々なチャンスがいっぱい訪れても掴めるよう、しっかりと準備していきましょう。



B 1 組
鈴木 英範
(理科)

入学おめでとうございます。君たちと共に過ごせるこの3年間は私自身とても嬉しく思います。一緒に在籍するからには部活動、学習すべてにおいてNo.1を目指して欲しい。お互いを尊重し、活気ある高校生活を期待します。君たちの無限の可能性を信じて。



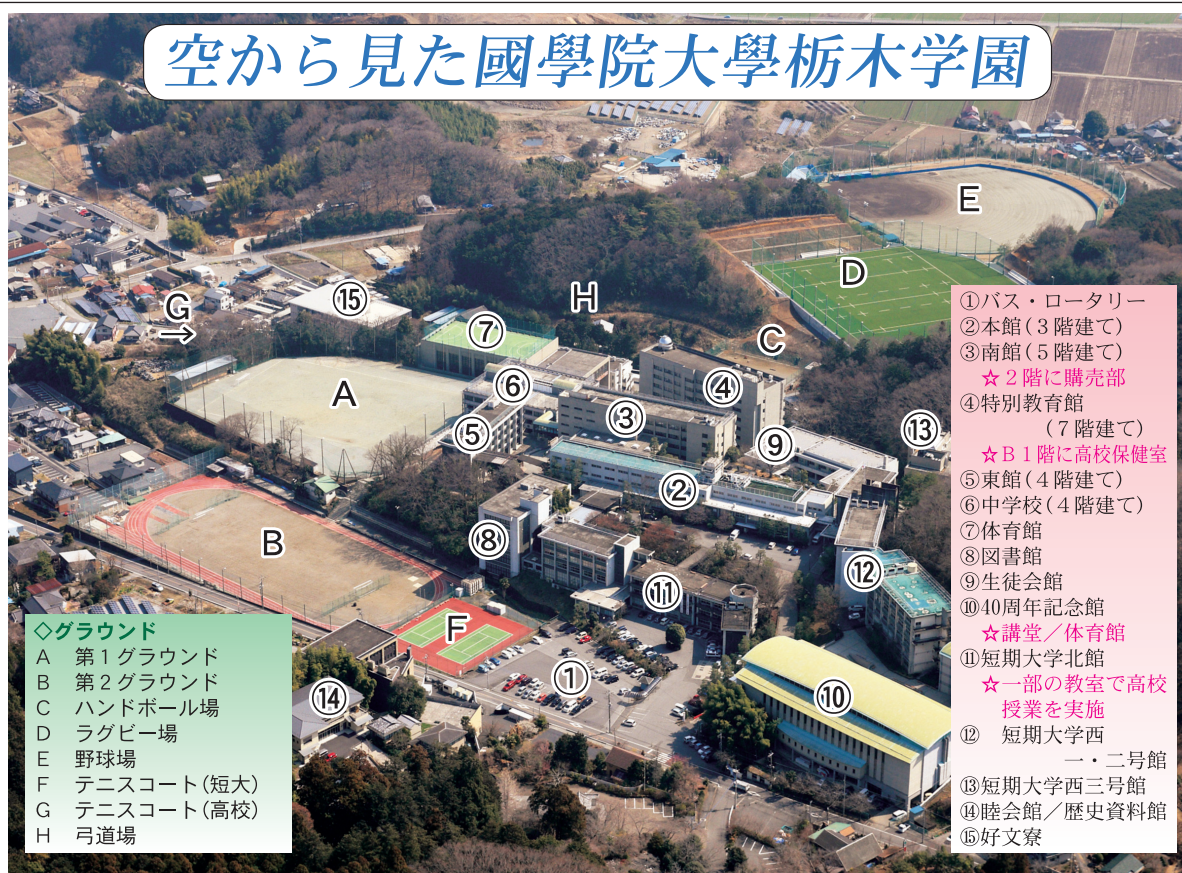
B 5 組
篠原 慎二
(地歴公民科)

ご入学おめでとうございます。
高校生の本分は勉強ですが、文理コースは部活動に所属する人が多くいるので、ぜひ勉強と部活動を両立させて下さい。また、卒業時の自分についての明確な目標を立て、それに向かって初心を忘れることなくベストを尽くしましょう。

令和2年度 高等学校 部活動顧問一覧

区分	部 名	顧 問
本部直属	1 放送部	大島
	2 応援部	宮崎宏 島田富
	3 吹奏楽部	戸張 刀川 (古澤)
体育部	1 野球部	柄目 五十嵐 勝沼 長山 三浦
	2 ハンドボール部	杉浦 高山 (中山)
	3 バレーボール部	曳地 宮田
	4 柔道部	服部 蓼菜 万道 佐藤鷹
	5 卓球部	篠原慎 市塚 (實島)
	6 剣道部	筒井 (堀部)
	7 陸上競技部	坂本嘉 西村 (小曾戸)
	8 テニス部	柳田 綾川 塩谷
	9 バスケットボール部	水谷 長嶋 石田 君嶋
	10 バドミントン部	新井 飯島 (加藤)
	11 弓道部	佐藤健 瀬賀 (石坂)
	12 薙刀部	篠原ま 大橋
	13 サッカー部	中田 岩島 双木 島田利
	14 体操競技部	加藤
	15 ラグビー部	吉岡肇 三好 吉岡航 河村
インターアクト		大島 野村 綾川
フットサル愛好会		島田秋

空から見た國學院大學栃木学園

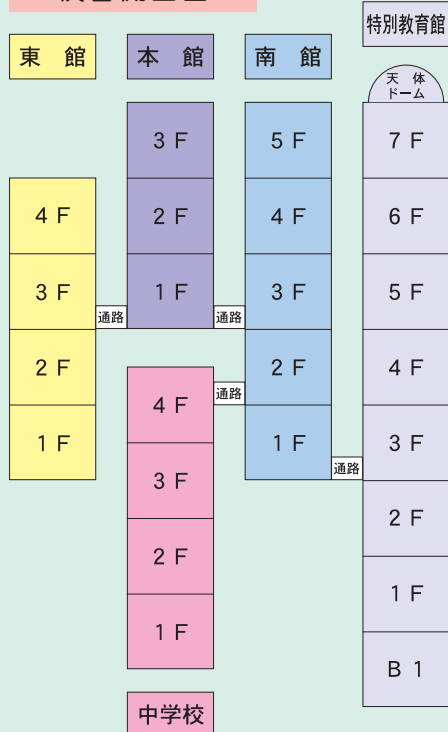


◇グラウンド

- A 第1グラウンド
- B 第2グラウンド
- C ハンドボール場
- D ラグビー場
- E 野球場
- F テニスコート(短大)
- G テニスコート(高校)
- H 弓道場

- ①バス・ロータリー
- ②本館(3階建て)
- ③南館(5階建て)
- ★2階に**購売部**
- ④特別教育館(7階建て)
- ★B1階に**高校保健室**
- ⑤東館(4階建て)
- ⑥中学校(4階建て)
- ⑦体育館
- ⑧図書館
- ⑨生徒会館
- ⑩40周年記念館
- ★講堂／**体育館**
- ⑪短期大学北館
- ★一部の教室で**高校授業を実施**
- ⑫短期大学西一・二号館
- ⑬短期大学西三号館
- ⑭陸会館／歴史資料館
- ⑮好文寮

校舎側面図



東館、本館、南館、特別教育館、中学校は、上図のように通路でつながっています。



information

太平台へようこそ

キャンパス案内

本校初代校長の佐々木周二先生が「平らな場所はあるだけで生徒たちが運動ができるように」との配慮から多くの校舎があえて山の斜面を利用して建てられている。そのため左の図にあるように各校舎が複雑なつながりを見せている。

したがって4月の半ばくらいになっても、校舎や教室が分からず校内でさ迷っている新入生をよく見かけることがある。キャンパスが広いだけでなく、例えば本館の1階を出ると、南館や東館の3階に入れる。南館の1階から渡り廊下を伝って特別教育館に入ると、

またそこは3階になっているというように、慣れないと迷うこと必定。中学校4階についても、南館の2階から渡り廊下で入れる。(校舎側面図を参考に)

ではまず正面入り口から説明を。バスロータリー①を降りて坂を上がると、右手に40周年記念館⑩、正面に本館②、左手に短大などで使用する北館⑪が見えてくる。記念館の周辺には学園食堂や短大の校舎⑫⑬。さらに進み、本館を右手に見ながら、正面に東館⑤、左手に図書館⑧、急勾配の坂を下りると中学校⑥と体育館⑦、右手に理科・芸術がある。

術・情報関係の教室のある特別教育館④が見えてくる。グラウンドは中学校横が第1(A)、東館の左手の階段を降りると体育祭などの行われる第2(B)。ハンドボール場(C)、公式試合可能な人工芝のラグビー場(D)。その他にも、柔剣道場や部室を擁する生徒会館⑨、野球場(E)、テニスコート(F・G)、弓道場(H)の先に男子寮「好文寮」⑮がある。